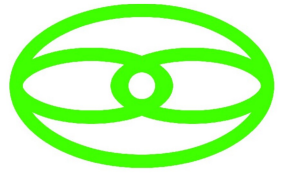


明けまして おめでとうございます

<https://miwafukushikai.jp>



社会福祉法人

美和福祉会だより

新年のご挨拶



理事長 亀井新五

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素より社会福祉法人美和福祉会「特別養護老人ホーム美和苑、障害者支援施設陽の出園・こもれ陽・おおたけ松美園」に対しまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

今年、令和の年号になって初めての新年であり、次の新世代・時代を感じる年明けを迎えます。又、一九六四年（昭和三八年）以来五六年ぶりに「オリンピック・パラリンピック」が東京で開催されます。昨今の災害等暗いニュースでなく明るい話題の今年である事を願います。

ところで、厚生労働省の指針「地域における医療及び介護の基本的な方針」が

示されており、二〇二五年に団塊の世代（昭和二二年〜二四年生れ）が全て七五歳以上となる超高齢化社会（二〇二五問題）を迎える

現実を見据え「国民一人一人が医療や介護が必要な状態となっても、できる限り住みなれた地域で安心して生活を継続し、その地域で人生の最期を迎えることができる環境を整備していくこと」が重要な課題として取り上げられております。

少子高齢化、更には人口減少も顕著に見られるこの岩国北部で安心して暮らせ、地域として存続できる事でも先の指針のように医療施設と介護施設は必要不可欠な機関です。美和福祉会も設立三九年目を迎え、時は経過しても開設以来の精神「ご利用者と地域に寄り添い福祉の拠り所としての介護サービス事業」を忘れずこれから全職員心新たに取り組んでまいります。

今後とも美和福祉会の活動にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第 4 号

発行元

社会福祉法人
美和福祉会

山口県岩国市美和町
生見12451-1
0827-96-0805

美和苑

第三十九回

美和苑盆踊り大会

令和元年度の盆踊り大会を八月一七日に開催しました。利用者の皆様と一緒に踊りの輪に入り岩国音頭を楽しみました。踊りの輪に入ると、皆さん慣れた手つきで音頭を踊り、大会を盛り上げてくださいました。



岩国音頭愛好会の皆様、婦人会の皆様、ボランティアの皆様、社会福祉協議会の皆様のご協力と、地域の皆様のご参加で、盛大な盆踊り大会となりました。

敬老祝賀会

人生百年時代と言われる昨今ですが、美和苑にも百歳を迎えられる方が一名、百歳を超えた方が三名いらっしゃいます。皆さまお元気に過ごしておられます。敬

老会では北中山子ども神楽の皆様が神楽を披露してくださり、子どもたちの舞を楽しそうに見ておられました。最年少はまだ四歳で小学校に上がっていないと話聞くと、「私らーとはおおかた百歳ぐらい若いじゃ。よう舞うねー。」と驚いておられました。



演芸大会

第一回演芸大会を十月十二日に開催いたしました。ダンスによさこい、日本舞踊に民謡、神楽と五団体の皆様に参加いただき無事、第一回大会を実施することができました。時おり秋の風が吹く中でしたが、地域の皆様、利用者の皆様は最後まで舞台を囲み演芸に見入っておられました。秋の実りを迎え、ご多忙の中参加くださいました団体の皆様、本当にありがとうございます。



ボランティア 慰問訪問 等

（平成三十一年一月〜十一月）

- 岩国高校坂上分校 様
- さかうえ保育園 様
- 松田 徹 様
- 弘岡 明美 様
- 南岩国ふれあい一座 様
- 天満家 光太郎 様
- 超専寺 村田 様
- 美和西小学校 様
- 岩国市連合婦人会 美和支部 様
- フアンイメール ダンスクラブ 様
- 岩国音頭愛好会 美和町ボランティア 様
- 北中山子ども神楽 連絡協議会 社会福祉協議会 美和支部 様
- 株式会社フルケア 西日本医療サービス 藤紫会 様
- 岩国いいとも隊 東谷神楽保存会 和木演芸 様
- ボランティア 岩国市 老人クラブ連合会 美和支部 様
- 美和中学校 コール美和 美和つ鼓 下森真利子 美和苑家族会 陽の出園保護者会 ともれ陽保護者会 様

大変お世話になりました

また、多くの皆様から寄付を頂きました。併せてお礼申し上げます。

デイサービスセンター

ミニ運動会

毎年恒例のデイサービスミニ運動会の季節がやってきました。今年は、十月七日から十三日までの一週間でを行いました。新種目の「食べてみちみい」というお菓子を取ってもらう種目は大好評でした。一番盛り上がる「縄ない競争」では、自慢の腕前を披露されておりました。わずか数センチの差で勝負が決まってしまう日もありました。勝負事となると皆様、夢中になって取り組まれていきます。



十一月の行事より

十一月の貼り絵のテーマは「紅葉」でした。赤や黄色の紙を一生懸命貼っていただきました。そして、皆様のご要望にお応えして三倉岳に「紅葉狩りドライブ」へ行きました。車内からでしたが、室内では感じるここのない秋の訪れを体感していただきました。紅葉の色は、もう少しという感じがして、普段見られない景色



が見られて喜んでいただけようです。

陽の出園

架け橋プロジェクト

架け橋プロジェクト（心身障害者理解促進啓発事業）に参加しました。今年はハイモニーみわで行われました。大ホールの舞台上で観賞した、こども神楽の華麗な演技や、ダンスのスピード感ある大迫力な演技で、参加したご利用者は時間が止まったように演技に魅了されていました。終わりにこども神楽の子鬼と写真撮影もすることができ、「いい思い出ができた」とご利用者から喜びの声を頂きました。



陽だまり

社会見学

夏の余韻を残し少し暑かった九月二十八日土曜日、ご利用者二十名が廿日市市へ待望のもみじ饅頭焼き体験をメインとした社会見学へと出発！まずみんなが向かったのが「田舎茶屋わたや大野店」！腹が減っては戦は出来ぬとまずは腹ごしらえ。目の前の天ぷら定食をペロッ

とたいらげ、いざ「やまだ屋」のおふくろトリ・早瀬庵へ！まずはお土産をいっぱい買ったところで、メインイベントのもみじ饅頭焼き体験。火も扱う中おっかなびっくりりなところもありましたが自分の作った初もみじ饅頭に舌鼓を打っていました。買って作って食べて思いついた深い一日となりました。



こもれ陽

一日旅行

十月十八日（金）はこもれ陽として初めての一日旅行（九州鉄道記念館・海響館）に出かけました。ご利用者の方々はカード化した日程（スケジュール）に沿って動かれることで楽しむことが出来ていたと思います。保護者の方々からも「久しぶりに我が子と一緒に遠出が出来て嬉しかった」との感想を頂くことが出来ました。



取り組み

夏場は猛暑・台風の影響から心身共に不調になられ

た方もいらつしやいました。が、秋頃から一対一の支援が必要な方々のために、二階の再（物理的）構造化を行い、心身共に穏やかな日々を過ごして頂けるように努めています。

おおたけ松美園

多機能事業 陽（HARU）では、開所以降たくさんの方々に利用していただいています。夏祭りでは、小規模ながら射的や金魚すくいを楽しみました。食べ物コーナーでは、かき氷、焼きそば、たこ焼き風チョコソースパンケーキをおなか一杯満喫しました。九月には、障害者施設では珍しい自慢の体育館で、おもいきりゲームを楽しみました。フライングディスク、おじやみ投げなど四種類のゲームに汗を流し景品をゲット！その他、紅葉狩りドライブに各種イベントに参加し、楽しんでいただいています。



きらめき福祉村

清々しい秋晴れの十月二十八日曜日、陽の出園、陽だまり、こもれ陽、陽（H

ARU)のご利用者総勢約七十名が、行政及び阿賀地区の皆様からの支援を受けた恒例のきらめき福祉村に参加しました。岩国市長やご利用者など、みんなでついた餅をほおばりながら、牛・猪の焼き肉、北海道産のサシマ、カレーライスの豪華メニューを頂きました。昼からは、皆さんお待ちかねの演芸会が始まり、カラオケ部門においては自慢の歌声を披露し、聴衆を沸かせみんなが一つになった楽しい一日が終わりました。御支援を頂きました皆様ありがとうございました。



新人職員紹介

岡田真奈美 美和苑 勤務



七月より特別養護老人ホーム美和苑に勤務させて頂いております。利用者様の視線に合わせ、傾聴を心掛け手と目「看」で見えてまもる「護」を心掛けて行きたいと思っております



三間奈美恵 美和苑 勤務

十月より看護師として勤務させて頂いております。ご利用者様の体調面に配慮しつつ、お気持ちに寄り添ったケアができるように努めて参ります。よろしくお願致します。



近藤友博 美和苑 勤務

初めまして、十一月からお世話になっていきます。近藤と申します。旅行が好きでライブにもよく行きます。よろしくお願致します。

異動職員紹介

朝枝 清美 異動前

特別養護老人ホーム 美和苑 異動後

障害者支援施設 陽の出園

栢木 健次 異動前

障害者支援施設 陽の出園 異動後

特別養護老人ホーム 美和苑

竹本 奈津美 異動前

障害者支援施設 陽の出園 異動後

障害福祉サービス事業所 こもれ陽

山本 秀俊 異動前

障害福祉サービス事業所 こもれ陽 異動後

障害者支援施設 陽の出園